

新しい新型コロナウイルス対策について

5/25 に政府から出されていた緊急事態宣言は解除されました。新型コロナウイルス感染症はひと段落したという判断です。しかし東京や北九州では一日に二桁の感染者が出るなど（5/31 現在）、まだ完全に感染は収束していません。逆にこの程度の感染は各地で引き続き起こっていくように見えます。つまり一旦感染対策は解除するが、それでも常に感染に備えるような体制は継続していかないといけないということになります。

これに伴い現在当院では、6/1 より現在行っている新型コロナウイルス対策のいくつかを以下のように変更していきたいと思います。

● 面会・立ち合い分娩について

現在行っている面会や立ち合い分娩の制限は解除します。しかし面会の方から他の患者様への感染のリスクを下げるため、原則マスク着用をお願いします。

● 外来患者様の発熱チェックについて

病院外来を受診された患者様の発熱チェックは、今後も行います。妊婦さんに感染する病気は新型コロナウイルスだけではないからです。例えば「インフルエンザ」は妊婦さんで重症化しやすい傾向がありますし、「風疹」は胎児に影響を与えることもあります。これらの患者様を一般の患者様と分けて診察するためにも、今後も発熱チェックは行っていきたいと思います。

● 来院時の「原則マスク着用」について

当面のところ継続していきたいと思います。

● 外来における本や子供用遊び道具などの撤去について

当面のところ継続していきたいと思います。

● 初診患者様の問診や入院指導などに対する「院内遠隔診察」について

なるべく患者様との接触を減らすという努力は今後も続けていきたいと思います。（このようなりモート問診は「日本医師会 COVID-19 有識者会議 外来診療ガイド」でも推奨されています）

● 妊婦健診の受診間隔の延長について

現在、特に問題のない妊婦さんについては妊婦健診の間隔を通常より 1 週間ほどのばしています。万が一宮古島内で発生した時に慌てなくて良いように、この対応は今後も続けていきたいと思います。

● オンライン診療について

今後も積極的に続けていきたいと思います。

● アクティビティについて

再開します。ただし密を防ぐためフィジカルディスタンス（ソーシャルディスタンス）を設けることとします。

2020 年 6 月 1 日

奥平産婦人科医院院長 奥平忠寛